





7月8日(水)午後1時開演

瓜盗人

シテ男 茂山忠三郎
アド/唄主 大藏基誠
前 竹市洋学
小鼓 鶴澤太郎
大鼓 山本哲也
太鼓 桜井均

氷室

能【喜多流】
後シテ/老翁 粟谷明生
前シテ/水鏡明神 佐藤雄人
前ワケ/男 友枝謙吉
後ワケ/天女 殿田英志
ワケ/臣下 則久弘志
ワケ/侍者 野口能弘
ワケ/侍者 大藏彌太郎
ワケ/社人 アイノ社人 吉田信海
アイノ社人 アイノ社人 大藏彌太郎
前 竹市洋学
小鼓 鶴澤太郎
大鼓 山本哲也
太鼓 桜井均
後見 粟谷能夫
塩津圭介 栗谷充雄
大島輝久 金子敬一郎
佐々木多門 長島茂
友枝真也 内田成信

終演予定午後3時45分頃

7月11日(土)午後1時開演

能・狂言の東国

一武蔵野と隅田川

竹本幹夫

神鳴

シテ/神鳴 山本則秀
アド/医者 山本則俊
前 一 山本則俊
小鼓 成田隆之
大鼓 柿原光博
山本則重
山本泰太郎
山本則孝

隅田川

能【観世流】
シテ/梅若丸の母 観世恭秀
子方/梅若丸 清水義久
ワケ/渡守 宝生欣哉
ワケ/旅人 御厨誠吾
前 一 御厨誠吾
小鼓 成田隆之
大鼓 柿原崇志
後見 寺井崇榮
武田崇史 坂井音晴
武田祥照 坂井音雅
木月章行 坂井音重
武田宗典 坂井音隆

終演予定午後3時45分頃

7月21日(火)午後7時開演

解説 中村昌弘

能【和泉流】

萩大名

能村品人

能【金春流】

猩猩

辻井八郎
山本一馬



能【豊々】

7月22日(水)午後1時開演
7月23日(木・祝)午後1時開演

解説 川口晃平

能【大藏流】

棒縛

大藏基誠
善竹大二郎

能【観世流】

土蜘蛛

山崎正道
小田切康陽



能【土蜘蛛】

7月26日(日)午後1時開演

解説 和久莊太郎

能【大藏流】

附子

山本泰太郎
山本則重

能【宗生流】

羽衣

佐辰巳満次郎
野野登



能【羽衣】

国立能楽堂 ショーケースとは
能や狂言は難しくてわからない、能楽堂に行く機会がないといった皆様や、海外からお越しになった多くの皆様方に、能・狂言の魅力を感じていただくよう「ショーケース公演」を開催します。能と狂言をおよそ2時間でご堪能できるコンパクトな内容で、初めての方でも気軽に楽しみたいだけです。

瓜盗人 瓜が盗まれたうえに案山子も壊された畑主は、自ら案山子に化けて畑を見張ります。そうとは知らない盗人が再びやってきて...
夏の日になるまで消えぬ氷室
氷室 氷室の神が水を朝廷に献上する水調の祭りの様子を見せます。冬の氷を夏まで貯蔵する氷室を舞台とした清涼感あふれる作品です。
神鳴 激しい音とともに空から落ちてきた神鳴は、腰を打ち付けてしまいます。通りがかりの医者が大きな鍼で治療をする...
親子の縁、深い悲しみを湛えつつ
隅田川 行方知れずのわが子を探して武蔵国・隅田川までやってきた母に、旅路の果てに待つていたあまりに過酷な結末。『伊勢物語』を背景に観世元雅が紡いだ名曲です。
国立能楽堂「ショーケース」
萩大名 萩の花を見物に来た田舎の大名は庭の亭上に和歌を所望されます。太郎冠者に教えられたとおりに歌を詠もうとしますが...
よも尽きじ万代までの竹の露の酒
狸々 親孝行な高風に、狸々が汲めども尽きぬ酒の露を与えます。狸々は全身赤ずくめの酒好きで、酒に酔い川波に戯れ舞を舞います。
棒縛 酒好きの二人の出来。留守中に酒を飲まれぬよう、主人は二人の手を縛り縛って出かけてます...
勇壮な武者の土蜘蛛退治
土蜘蛛 病の床に伏せる源頼光を襲った謎の僧の正体は土蜘蛛の精でした。土蜘蛛の投げける蜘蛛の糸が舞台一面に広がり、激しい戦いが繰り広げられます。
附子 主人に狂言と喧われた附子を預かり留守番をする太郎冠者たちは、附子の正体が気になって...
疑いは人間にあり天に徳りなきものを
羽衣 漁師・白龍が三保の松原で見つけた羽衣は天女のものでした。舞を見せれば羽衣を返すと言う白龍の言葉に、天女は清らかな舞を舞います。